

## 第89回資産運用委員会 議事要旨

1. 日時：令和3年7月22日（木）～令和3年8月4日（水）
2. 場所：持ち回り開催
3. 参加者：神野委員長、臼杵委員長代理、小野委員、小幡委員、白須委員、菅原委員、玉木委員、山崎委員
4. 議事要旨

令和3年度第1四半期の運用状況及び運用リスク管理の状況について

厚生年金保険給付積立金、退職等年金給付積立金、経過的長期給付積立金について、それぞれの積立金の管理運用の方針に則り運用が行われたこと、適切なリスク管理が行われたことが確認された。

委員からは、以下の意見等があった。

- ・ルールに沿った運用がなされており、また、基本ポートフォリオに対するトラッキングエラーが縮小傾向にあり順調である。
- ・適切にリバランスをしていただきたい。
- ・短期的な市場の動向に過度に反応する必要はないと思うが、新型コロナウイルスに影響を受けるファンドの動向などは注視していただきたい。
- ・大幅な資産移動が必要になる場合を想定し、予め現金化の可能性やスピードを把握しておく必要はある。
- ・TOPIX見直しに際して大きな影響を受けることはないと思うが、適切に対応できるようにしていただきたい。
- ・国内株式と外国株式の相関が高く分散効果が乏しくなっている印象がある。
- ・全体のリスクからみると外国債券を25%も持つ必要はあまりないのではないかと。

以 上